

秦野の観光PRキャラクター「丹沢はだの三兄弟」 オリジナルソング・ダンスの完成について

現在、観光パンフレットやホームページなどをはじめ、市内外のイベントでも秦野の魅力を広めようと大活躍の「丹沢はだの三兄弟」。

今回、新たなPRの形として、テーマソングとダンスができました。



1 概要

(1) 曲名：「丹沢はだの三兄弟」 演奏時間：約3分

作詞・作曲：望月翔太 歌：Canon 振り付け：ひらさや

2 コンセプト

覚えやすく、リズムに乗りやすい歌詞やメロディーで、子どもからお年寄りまで、みんなで一緒に楽しめるものになりました。

振り付けは園児でもできる簡単なもので、足の不自由な方のために、座ったままでも踊れるよう工夫して作られています。

※今回のデモ映像では、Canonの3人が踊っています。



3 協力者について

作詞・作曲は、秦野生まれ秦野育ちの音楽プロデューサー、望月翔太さん（22）に依頼。振付けは、望月さんがプロデュースしているグループ「Canon～カノン～」のメンバー（ひらさや）が考案しました。なお、今回配付したデモ映像の制作に当たっては、秦野の魅力を情報発信する市民団体「ココから秦野」に協力していただき、作成しています。

4 お披露目イベント

日時：9月27日（土） 午後0時50分～（第67回たばこ祭開会式前）
場所：本町小学校（文京町1-5）校庭
丹沢はだの三兄弟がステージ上で踊ります。

5 今後のPRについて

- 市制施行60周年記念事業などのイベントで積極的に披露します。
- 観光協会のホームページなどを通して、動画を配信します。
- 今回のデモ版を踏まえ、実際に丹沢はだの三兄弟が踊る動画を作成します。
また、踊りを覚えるための動画や、市内各地で市民が踊る動画などの作成も検討中です。

【参考】

丹沢はだの三兄弟について

秦野観光のメインと言われる「丹沢登山」のイメージを元に誕生したキャラクターで、2009年に3人が揃いました。丹沢はだの三兄弟は、「三本の矢」など固い絆と協力態勢をイメージする「3」という数字に、丹沢を「進み、登り、歩く」という動作の言葉から名付けられました。



当初は、秦野丹沢まつりをPRするための、「丹沢すすむ君」だけでしたが、ひとりだけでは寂しいというすすむ君の主張から、弟の「のぼる君」と妹の「あゆみちゃん」が加わりました。

（ホームページ <http://www.kankou-hadano.org/tanzawahadanobrothers/>）

Canonについて



望月翔太さん(22)

望月さんを中心に、都内にある音楽の専門学校の学生たちで2012年に結成されたグループ。現在は女性ボーカル3人で構成されていて、学校のスタジオを使い、練習やCD作成などを全て自分たちの手で行っている。主に関東エリアで、路上ライブやイベント、施設訪問など、地域と協力しながら音楽活動を展開。「愛する街から日本を元気に！」をモットーに、望月さんが生まれ育った秦野市で数多くの活動をしていて、秦野をテーマにした歌もある。(ホームページ <http://ja-jp.facebook.com/canon0928>)



問い合わせ 観光協会 電話0463 (82) 8833